

提案書を特定するための評価基準

評価項目	評価の着眼点	判断基準	配点	評価	評価点
① 会社実績	業務実績 同種業務の実績	同種業務の実績数 A：3件以上 B：2件 C：1件 ※同種業務が0件の場合は、特定しない。	10		
		【評価】 A：配点×1.0 B：配点×0.6 C：配点×0.2			
② 配置予定技術者の経験及び能力	管理技術者又は、担当技術者(主) 同種業務の実績	同種業務の実績数 (管理技術者、担当技術者(主)の実績数の合計) A：3件以上 B：2件 C：1件 ※同種業務が0件の場合は、特定しない。	10	15	
		【評価】 A：配点×1.0 B：配点×0.6 C：配点×0.2			
	経歴等	配置予定技術者の経歴、手持ち業務の状況等	5		
	【評価】 総合評価				
③ 技術提案書	提案書の作り方 (資料作成能力)	理解しやすく、簡潔、明瞭な表現 矛盾や飛躍がなく説得力ある論理構成 情報やデータの使い方、分析・処理の仕方	10	60	
	提案の内容 (提案力)	主催者の考え方、条件に基づく提案内容 事業の特性把握や課題認識とその対応策 実効性のある実施方針やスケジュール 業務に対する実行力、推進力 採用したいと思わせる提案内容	50		
【評価】 総合評価					
④ ヒアリング	ヒアリングの内容 プレゼンテーションの総合評価	理解しやすく、矛盾や飛躍がなく説得力ある表現 採用したいと思わせるプレゼンテーションの内容 業務に対する意欲 質問に対する応答	35		
		【評価】 総合評価			
⑤ 見積	参考見積書 提案内容の充実度と見積の総合評価	(評価算定式) 【提案の充実度】×(1+(予算額-見積額)/(予算額)) 【提案の充実度】：配点15点(評価は見積額を含まない)、総合評価	30		
合計評価点			150		

②(経歴等)、③、④、⑤(提案の充実度)の評価点は、評価者の平均点を採用する。